

令和2年4月29日

コロナ禍交通崩壊を防ぐ緊急アピール報告書 Vol.1

コロナ禍交通崩壊を防ぐ緊急アピールにご賛同・協力いただいた団体のみなさま

緊急アピールにご賛同・ご協力いただき、ありがとうございます。

おかげさまで、今のところ賛同43・協力2、計45団体の支持を得ることができ、みなさまを代表する形で、全国路面電車ネットワークとして、賛同・協力団体リストとともに、緊急アピール文、利用者減影響リスト、参考資料をとりまとめ、新交通システム推進議員連盟および国土交通省各局に早急な対策を講じるよう要請するとともに、国土交通記者会各社にプレスリリースしましたので、報告させていただきます。

何名かの議員や関係者からは必要性を認識し、ご尽力いただける旨の返事をいただいたものの、一方では交通事業者や業界団体からの支援要請の動きが鈍く、公共交通への支援が必要との世論もまだまだ弱いとのご意見をいただいております。

今後も様々な方面からの情報発信、関係各所への働きかけが必要と考えており、公共の交通ラクダのHPにて、主な取り組み等を発信しております。

<http://www.racda-okayama.org/archives/category/全国路面電車ネットワーク>

みなさまにおかれましては、無理のない範囲で結構ですので、引き続き下記のような取り組みにご協力いただければ、幸いです。

◎緊急アピール賛同・協力団体の募集

お知り合いの団体に参加への呼びかけ

◎公共交通事業者の感染対策マニュアルおよび公共交通利用者感染予防マナーブックの策定

国内外問わず、実施事例等の情報収集、とりまとめ

◎国・地方自治体から公共交通事業者への支援策を要請

地域の事業者に窮状を訴えていただくとともに、メディアへの発信、自治体や議員への要請

◎運休・減便等の運行情報提供

公共交通で移動せざるを得ない利用者に、混雑緩和が図られるよう運行情報を提供

公共交通事業者は移動自粛要請により利用者が減少しているにもかかわらず、生活の足を守る社会インフラとして、感染リスクがありながらも、日々運行を続けていただいております。このままでは、特に地方の中小民鉄、バス事業者、タクシー事業者が経営破綻し、地域の公共交通が失われると懸念されます。

引き続き、ご協力をよろしく申し上げます。

全国路面電車ネットワーク運営委員長

(NPO法人公共の交通ラクダ・岡山 会長) 岡将男